

普通預金など 金利引き下げ

岐阜信金

岐阜信用金庫は26日、普通預金と住宅ローンの金利を引き下げると発表した。日銀のマイナス金利政策導入に伴い、市場金利が低下しているため。28日から普通預金の金利、3月1日から住宅ローンの店頭表示金利をそれぞれ引き下げる。

普通預金の金利は0・020%から0・019%引き下げ、過去最低と並ぶ0・001%とする。住宅ローンの店頭表示金利は、金

利選択型でいずれも0・05%引き下げ、3年固定が2・55%、5年固定が2・65%とする。通知預金なども引き下げる。